

補 正 情 報

2021年9月9日

直前予想講座のテキストと問題解説に誤りがありました。つきましては、下記の通り訂正するとともに、深くお詫び申し上げます。

記

直前予想講座 テキスト

P78 15 報酬に対する規制 問題1の選択肢イ

修正前

イ CがDから10万円の報酬を受領した場合、AがBから受領できる報酬の上限額は20万4,000円である。

修正後

イ CがDから10万円の報酬を受領した場合、AがBから受領できる報酬の上限額は20万8,000円である。

直前予想講座 問題解説

P30 15 報酬に対する規制 問題1の選択肢イ

修正前

イ ○ 複数の宅建業者が関与して売買契約を成立させた場合、各宅建業者が受領する報酬の総額が、売買の媒介の場合の上限額の2倍以内、すなわち本問の場合であれば、300万円の $4\% + 2万円の2倍 = 28万円$ に消費税分を上乗せした30万4,000円以内でなければならない。したがって、CがDから10万円の報酬を受領した場合、AがBから受領できる報酬の上限額は、20万4,000円となる。

修正後

イ ○ 複数の宅建業者が関与して売買契約を成立させた場合、各宅建業者が受領する報酬の総額が、売買の媒介の場合の上限額の2倍以内、すなわち本問の場合であれば、300万円の $4\% + 2万円の2倍 = 28万円$ に消費税分を上乗せした30万8,000円以内でなければならない。したがって、CがDから10万円の報酬を受領した場合、AがBから受領できる報酬の上限額は、20万8,000円となる。

タキザワ宅建予備校
講師 瀧澤 宏之